

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2022年10月9日 NO. 1157



き ら と み ひ こ

吉良富彦 です

新屋敷事務所 823-5878
蕪野事務所 846-2046
県議会控室 823-9524

事務所

「日韓トンネル」推進者を 県関西戦略会議委員から 解任すべきと追及

県の統一協会調査

「日韓トンネル」をスルー

玉事業である「日韓トンネル」を推進する「国際ハイウェイ財団」の講演会が2016年、2017年を中心に全国で活発に取り組まれています。大阪観光局の溝畑宏（みぞはた・ひろし）理事長が確認されただけで16回講演し一回で80万円の謝礼も受けていたと報じられています。

溝畑氏は、2016年4月に大阪観光局長に就任し、そして、現在、「関西・高知経済連携強化アドバイザー会議」メンバーとして、高知県の関西戦略に深くかかわっています。

●県は、統一協会関連団体調査から「日韓トンネル」「国際ハイウェイ財団」を最初からあえて外しており、その理由を米田氏が問うても「他県を参考にしたから」としか答えられませんでした。

米田氏は溝畑氏を「関西・高知経済連携強化アドバイザー会議」メンバーから解任すべきと質しました。しかし、知事は、溝畑氏と統一協会との関係には一言も触れることなく、ただ、「会議のキーパーソンだ」と答え解任を拒否しました。

●反社会的団体の核となっている関連団体を調査対象にしなかった事や、統一協会との関係を指摘されても解任拒否する知事の態度等に、疑念の声があがりました。

●米田議員は、県の事業と統一協会との関係を正しました。統一協会の目

9月高知定例県議会

米田みのる議員 代表質問に立つ

反対多数なぜ出席 知

米田氏「国葬」参加ただす 高

日本共産党の米田稔・高知県議は28日、県議会代表質問に立ち浜田省司知事が安倍元首相の「国葬」に参加した問題などをたどしました。

米田氏は「国葬」について、憲法第14条、第19条を踏みにじると指摘し、「民主主義をゆるがす」と批判。「反対が世論の多数となる中、なぜ出席したの

か」と追及しました。浜田知事は岸田首相があげた「国葬」にする四つの理由を列挙するなどして自らの出席を合理化しました。再質問で、米田氏は国会の閉会中審査で、岸田首相が「国葬」の法的根拠や開催基準を示せなかったことや、安倍氏が統一協会とつながり

広告塔の役割を果たしていたことが明らかになったことなどを指摘。「だから国民の多数が反対している。国会で議論せずに閣議決定だけでやるべきものでない」と批判しました。

新型コロナ対策で米田氏は、学生の食料支援のアンケートで、自宅療養を経験した学生の多くが食料など生活必需品の調達に困ったと回答していることなどを示して、必要な人に生活必需品が届く仕組みを再構築することを求めました。家保英隆健康政策部長は「各市町村、関係団体とも連携し、生活支援物資を届けていく」と答えました。

しんぶん赤旗
10月1日号
より引用